

YELL~応援される人になろう~

明石市立衣川中学校

第1学年

学年通信 第25号

2020. 9. 25

体育大会を終えて

僕は体育大気で総合優勝できて、とても嬉しかったです。でも今年の体育大会はコロナの影響で、リレーと徒競走しか種目がなかったけど、来年はきっとこのコロナも終息して、しっかりと体育大会ができることを祈ります。2年生からは組体操があるから、練習ももっと大変になると思うので、今年よりももっとがんばりたいと思います。今年優勝できたのは、リレーや徒競走の走順を担当の先生が考えてくれたからだと思います。来年は勝てるかわからないけど、必死に頑張って総合優勝を狙ってがんばります。でも、この浮かれた気持ちのままでいたら、他のクラスにも悪いし、何より勉強が身に入らないかもしれないので、この浮かれた気持ちを投げ捨てて、次の中間テストと文化祭に向けて、がんばります。体育大会は前々から上位を狙えると思っていたけど、文化祭に関しては、ほぼ全くわからないので、クラス全員で担当の先生に優勝を贈れるようにがんばります。中間テストに関しては、1学期のテストよりあたりまえだけど全然難しいので、念入りにテスト勉強をして、3教科で上位3位に入りたいです。でも、1学期のテストであんな順位になってしまったから、なかなかそれ以上の順位に入るのは難しいと思います。でも、まあがんばります。

大人びた考えをもちつつも、中学生らしい意気込みや不安を正直に表現できましたね。

私が多種目リレーで最下位でも、みんなが応援してくれてうれしかったし、最後までがんばれました。応援では、クラスメイトの名前を呼ばれたときに「がんばれー」「ゴリラパワー」などと言って、走る人を大きな声で応援していてよかった。応援では1位かなーと思いました。自分の席を立っていたりしたら、「座りよー」とみんなで注意して、すぐに座って応援していたのがいいと思いました。リレーなどで走り終わった人に、みんなが「おつかれー」「すごかったね」などと言っていて、言われたときにうれしかったけど、言う人も「ありがとう」と言われてうれしい気持ちになったと思いました。そういうことを言ってもらった人が、言ってくれた人にうれしい言葉を返していて、とてもいいクラスだと思いました。体育大会では総合順位がよくなかったけど、次の文化発表会では1位になりたいです。テストの合計順位も1位になるようにがんばりたいです。

応援される人が増え、応援される人も応援する人もうれしい気持ちになることを実感できましたね。

ぼくが体育大会で学んだことは、応援することです。ぼくは小学校のころはずかしくて大声で応援することができなかった。だけど、この体育大会では自分からそっせんして大声で応援できました。なぜなのか不思議でしたが、自分が応援していて思っていたことは、「あの子なら勝てる。絶対に負けたくない。」という気持ちがあったからだと思います。これは、クラスの人のことを信じているからだと思います。自分がクラスの子を信じているから、いっぱい応援できました。

このことを通して、文化発表会や他の行事などでいかしていきたいです。文化発表会では、クラスの人々と協力や助け合いをして優勝したいです。これからどんどんみんなと仲良くなり、団結力を極めていきたいです。

信頼し合っているからこそ、はずかしくても大声で応援できたんでしょうね。「応援」「信じる」「協力」「助け合い」「仲良く」「団結力」などは、みんなで学校生活を送っているからこそ気づく言葉です。自然とずらずらと表現できていることがすばらしい。

体育大会で学んだことは、たった1人や2人のがんばりだけでクラスが盛り上げられること。その逆に、たった1人や2人がやる気がなかったり、クラスを乱したりすれば、絶対に成功しなかったし、準優勝もできなかったと思う。だから、ふだんの生活や文化発表会もクラスが力を合わせて取り組むことが大切だと学んだ。この経験を生かして、みんなの心を一つにして、みんながみんなを、1人が1人を高め合っていき、最後に「鳥肌が立つぐらい、みんなで文化発表会を成功させた！」って思えるようにする（へっ、いいこと言っただぜ）。

行事の成功を実感し、その経験を今後の学校生活にも生かそうとしていますね。いいこと言っただぜ。

今回はぼくらが1位だったが、文化祭もしくは来年の体育大会では他のクラスに1位をとられるかもしれないから、ぼくはパンを食べながら日が過ぎていくごとに、ビクビクしている。当日はもっとビクビクしているだろう。だから、ぼくはビクビクしながら生きていくのではなく楽しく生きていく。

そう、文化祭の練習をしたら、当日はミスるかもしれないと思うかもしれないが、それはまだ練習が足りない。当日はミスらないと思ってもまだ油断してはいけない。前日に、2日前に、10日前に練習していれば、練習の数十倍の力を出せるかもしれない。本番は自分を発揮させるところだから、自分をさらけ出してみんなに感動をプレゼントしよう。

ユニークで独特な文章表現ですが、行事に対する強い思いがヒシヒシと伝わってきますね。